

目 次

第1章 調査の概要と結果の分析

1	分析の構造	1
2	分析結果の要約	2
3	【分析1】調査の概要及び教科の調査結果の分析	4
4	【分析2】質問紙調査の回答状況と教科調査の結果との関連	19
5	【分析3】通過率30%未満の児童生徒の状況	50
6	【分析4】平成27年度「基礎・基本」定着状況調査の結果と 平成28年度全国学力・学習状況調査の結果との関係 ～学習内容の定着状況に改善が見られる学校の取組～	65
7	【分析5】小・中学校課題発見・解決学習推進プロジェクトの状況	67

第2章 教科の課題と指導改善のポイント

1	「基礎・基本」定着状況調査について	
(1)	タイプⅠの設問についての教科の課題と指導改善のポイント	72
(2)	タイプⅡの設問についての教科の課題と指導改善のポイント	92
2	全国学力・学習状況調査について	
(1)	A問題の設問についての教科の課題と指導改善のポイント	107
(2)	B問題の設問についての教科の課題と指導改善のポイント	112

第3章 市町の取組事例の紹介

府中町（小・中学校国語を中心に）	122
海田町（小学校算数・中学校数学を中心に）	124
大崎上島町（小・中学校理科を中心に）	126
庄原市（中学校英語を中心に）	128

【資料編】

（調査結果）

- 平成28年度「基礎・基本」定着状況調査 設問ごとの通過率一覧
領域・設問別の市町別平均通過率一覧
質問紙回答状況一覧
- 平成28年度全国学力・学習状況調査 設問別市町別平均正答率一覧
質問紙回答状況一覧

（調査問題）

- 平成28年度「基礎・基本」定着状況調査